

呉羽山丘陵 NEWS

VOL 3 R6年6月1日

発行所 呉羽山観光協会
ドリームブリッジくれは
連絡先 富山市古作 3682-3
呉羽ハイツ内 ☎:076-436-0191

人生まさに起承転結

真国寺住職 永田円了

大阪へ向かうサンダーバードでの出来事である。踏切に乗用車が突っ込み、あわや大惨事となるところであった。私は偶然先頭車両に乗り合わせ、その後の人の動きをつぶさに見ることができた。

乗客の反応は大きく分けて三つであった。一つは、「何だこれは、一体どうしてくれるのだ!」と怒りをあらわにする人。二つ目は、スマートフォンを手に、予定の変更を誰かに告げ、JR以外の方法を探している人。三つめは、「ああ、助かった、ありがとう。人生というものは、いつ何が起こるか分からない。いつも“今”を生きなければ」と、意識を深める人。人生まさに起承転結である。



能登半島大地震で大きな被害被った、長岡御廟。8代前田利謙公の墓も倒壊した。画像左は富山新聞より転載

何かが起こる「起」。その出来事を受け入れる「承」。受け入れた後に、想像もしなかった意識変革が起こる「転」。新たな意識をもって行動し始める「結」。実は出来事そのものには、何の意味もありはしない。その出来事をどのような意識で受け止めたのか。それを契機にどのような気づきをし、意識の変容図るのか。この過程でのみ、出来事に意味合いが生まれると思うのである。

東日本大震災で、すべての財産を失った印刷会社経営者K氏は、テレビのインタビューに、「ああ、生きてよかった!」、津波で全財産は失ったが、何かスッキリした感覚、今まで会社、お金の事ばかり考えていた自分におさらばできた、と語った。

自然災害は、必ず起こる。その時こそ長年かかって固まった殻を破るときかもしれない。ただ悲劇の主人公になっているだけでは、もったいない。

こんな名前じゃダメですか？「おもしろい名前の植物」不適切にもほどがある？

散歩などでよく見掛ける植物のなかで「おもしろい名前」の植物をご紹介します。

なんでこんな名前がついたのかは賛否両論ですが、このインパクトのある名前は一度聞いたら忘れません！可愛がってあげてください。

地獄の釜の蓋（じごくのかまのふた）

何やら恐ろしい名前ですね。



草地や土手の地面に、張り付くように放射状に生えてます。名前の由来は、古くから薬草として利用されており「地獄の釜の蓋」も無縁になるほど効いたことらしい。云い方を変えれば「地獄の釜に蓋をしていてくれる」ことでしょうか。実はありがたい花なんですね！

花期は春から初夏、呉羽丘陵でも見かけますよ。探してみてくださいね。

シソ科の仲間で、正式名は「キランソウ」と云います。

ハキダメギク（掃溜め菊）



キク科です。身近な道端や畑で見られます。朝ドラで有名な、あの植物学者が世田谷の掃溜め（ゴミ捨て場）で発見したことから、この名がつけました。

でもでも、小さな花ですが虫眼鏡で観ると・・・

花卉がチューリップの王冠のように3つに切れ込んで可愛い！！

呉羽丘陵にも咲いてますが、目立たないので見つけた人は才能

あります！

オオイヌノフグリ（大犬の陰囊）



別 名＝星の瞳
花言葉＝信頼、清らか

ゴマノハグサ科。可愛い青い花は春に普通に見かけますね。
こんなに可愛い花なのに どうしてこんな名前がついてしまったの
でしょうか？
命名者は、やはり朝ドラで有名な植物学者が「花後の種」を観て
名前をつけたとのこと。



呉羽山観光協会イベントのご案内

開催日	曜日	受付	開始	内容・コース	終了
第6 回 呉羽山丘陵の魅力を探る					
6 月21 日	金	13:00	13:30	越中呉羽山丘陵の古代史	15:00
第2回 白鳥城址ウォーク					
7月上旬		9:00	9:30	調整中 6月5日掲載予定	11:30
第7回 呉羽山丘陵の魅力を探る					
8月22 日	木	13:00	13:30	調整中 7 月15 日掲載予定	15:30

※イベント詳細は確定次第、ドリームブリッジくれは HPに掲載します。
右記のQR コードからお入りください



ドリームブリッジくれはイベントのご案内

開催日		スタート	内容・コース		終了
6月8日	土曜	受付 9:00 スタート 9:30	ファミリーパーク自然体験センター(西口より入ります)	月いちウォークに参加 ●ガイド補助と研修を兼ねて参加 申し込み不要	11:30
7月?日		受付 8:30 スタート 9:00	民俗民芸村を中心とした定番コース	定番コースをドリブリガイドさんにメインガイドとして案内してもらう	12:00
9月?日		受付 10:00 スタート 10:30	調整中	呉羽丘陵の山麓を歩き、 グルメを味わう	13:00

※イベント詳細は確定次第、ドリームブリッジくれは HPに掲載します。
右記のQR コードからお入りください



【イベント 申し込み】

- ・呉羽山観光協会・ドリームブリッジくれは、イベント申し込みはHP掲載URLコードよりご確認下さい。
- ・FAXでお申し込みの方は、呉羽山観光協会事務局まで連絡下さい。
呉羽山観光協会 事務局（呉羽ハイツ）FAX 番号：076-436-0190
- ・電話でお申し込みの方は事務局までご連絡下さい。
呉羽山観光協会 事務局 阿部：090.2031.0874
ドリームブリッジくれは 事務局 原島：090.6275.0117
- ・参加申し込みの期限は、各イベント共通、開催日の10 日前です。
- ・未定イベントの内容が確定次第、ドリームブリッジくれはHPに掲載します。

NPO 法人きんたろう倶楽部 イベントあれこれ

NPO 法人きんたろう倶楽部は呉羽丘陵を中心に森づくりや里山の利活用をおこなっている団体です。

・今後の計画詳細は右記QRコードからご確認ください。



呉羽丘陵月いちウォーク

毎月第2土曜日

楽しく歩く、聴く、話す、交流する

呉羽丘陵の自然に親しみ、健康づくりも兼ねてウォーキングしてみませんか。

集合場所：富山市ファミリーパーク自然体験センター（西口より橋を渡ってすぐ）

スタート：9：30 受付：9：00 事前申し込み不要 参加費200円

雨天決行・警報発令時中止

第2土曜	5km ゆっくりコース／約2時間	8km コース／約2時間半
	A：ガイド無し B：ガイド有り先着45名	充実ウォーキング12000歩
74回	杉谷古墳群を巡る	杉谷・塚山・亀山古墳を巡る
6月8日	第3P→富山大学附属病院構内→四隅突出型墳丘 稜→杉谷古墳群→第3P	第3P→富山大学附属病院構内→杉谷古墳群→お鷹 台公園→塚山古墳→古墳の路→栃の木広場→せせ らぎ橋→野営場→三楽池→北口
75回	ファミリーパーク散策路	ファミリーパーク散策路と立山連峰眺望を楽しむ
7月13日	ヤマネコロ→バードピア→サル山→みはらし広 場→青竹の森→杉木立の森→第3P	ヤマネコロ→バードピア→サル山→みはらし広場 →のぞみの丘→わくわくの森→せせらぎ橋→野営 場→三楽池→古沢用水沿い→北口
76回	涼しい青竹の森・杉木立の森を歩こう	ミステリーの森を巡る
8月10日	北口→三楽池→野営場→せせらぎ橋→栃木広場 →青竹の森→観音堂→杉木立の森→第3P	北口→古沢用水沿い→くれはなガーデン→くれは 山荘→縄文原生林→17・16・15→南P→14・13→ のぞみの丘→栃の木広場→青竹の森→観音堂→呉 羽トンネル→第3P

※1～18鉄塔・・・天候や古道再生などで、コース一部変更する事が有ります。

【お問い合わせ】

呉羽丘陵月いちウォーク実行委員会

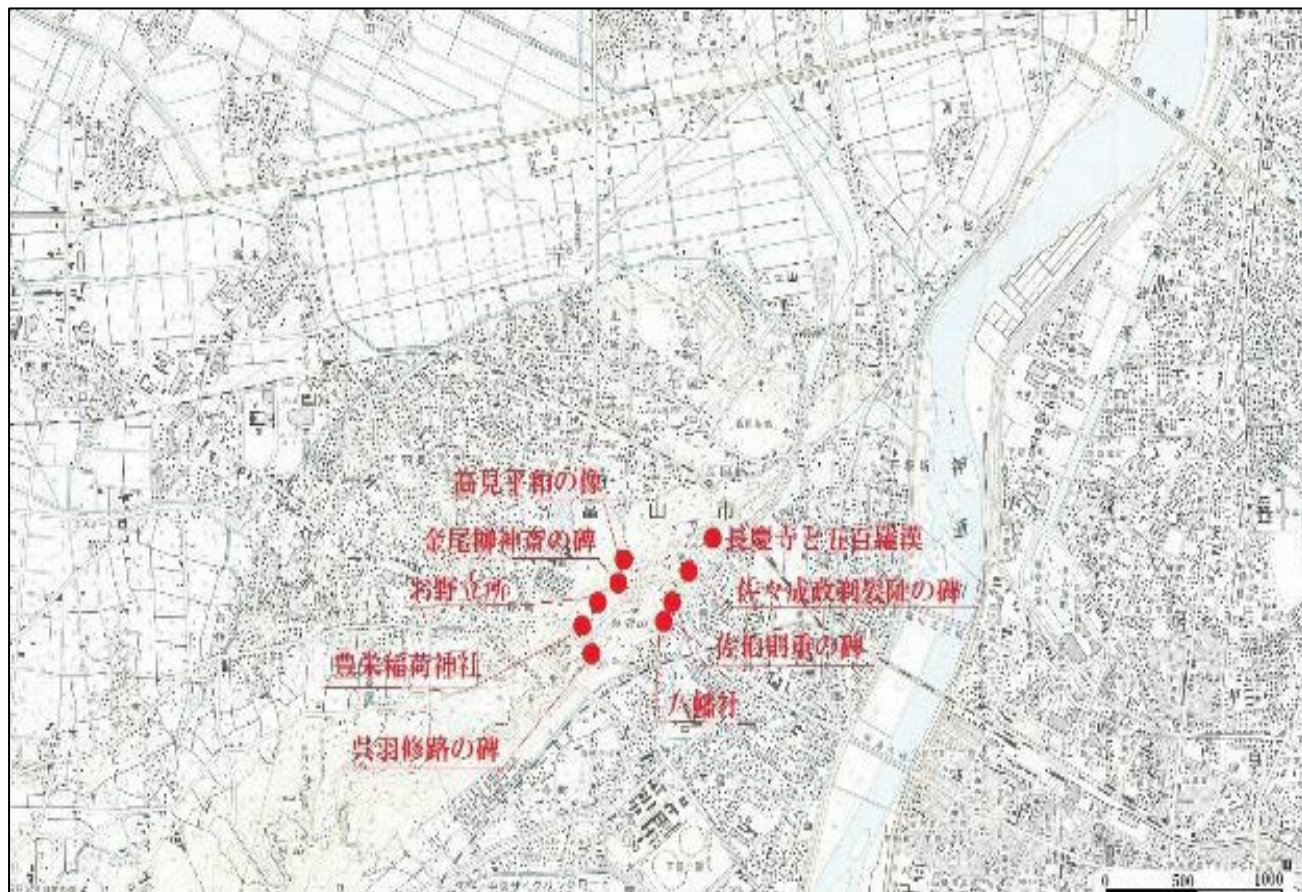
T E L：090-5207-3405（担当今井）



呉羽丘陵の歴史散歩 3

【ぶらりみどころ】

呉羽山周辺の探訪



呉羽山周辺みどころ位置図

(国土地理院発行1/25,000 地形図)を加筆、縮小



呉羽山から見る市街

呉羽山周辺は、富山の市街地から最も近く、東側の玄関口に富山市民俗民芸村が整備され売薬資料館、陶芸館、美術館など多くの展示施設が建っています。

また江戸時代の富山藩とのつながりの強い長慶寺や「長岡八景」と詠われた桜谷など、古くから桜の名所として市民に親しまれてきたところで、今も多くの花見客が訪れる場所となっています。さらに寿永2年（1183）、木曾義仲の武将今井兼平の軍勢が「御服山」に陣をとり安養坊の坂道を上るとき馬から降りて決戦の勝利を祈願した八幡社や天正13年（1585）8月、富山城主佐々成政が白鳥城に陣をしいていた羽柴秀吉に許しを乞うため剃髪した

場所など、戦国時代の1ページをかざる見どころがあります。

また呉羽山から眺める立山連峰は、大正天皇のお歌にもなるなど素晴らしく、近年、大きなビルが建つ市街地と北陸新幹線の高架橋が新たな景観を作っています。

このように移り変わる眺めを「立山開山の佐伯有頼像」はどのように見ているのでしょうか？

(1) 「佐々成政」剃髪趾の石碑

民俗民芸村の陶芸館前交差点の脇に「佐々成政剃髪趾」の石碑がひっそりと建っています。

富山城主であった佐々成政は、天正13年(1585)8月、羽柴(豊臣)秀吉に越中攻めを受け富山城を包囲されました。城山(呉服山)の白鳥城に本陣を張った秀吉に許しを乞うため、安養坊山に陣をとっていた前田利家のもとで髪を剃り、僧の姿になったとされます。



佐々成政剃髪趾の石碑

成政が越中に入る前の天正6年3月、織田信長は、上杉謙信の死を知り京へ逃れ来ていた神保長住(神保長職の子?、信長の義弟)を越中入りさせ上杉勢に対抗しました。その時、佐々成政は信長の命により神保長住に代わって指揮をとるため同年9月越中守山城に入り、そして天正10年6月、魚津城の上杉勢を陥れ越中統一を成し遂げたのであります。

しかし本能寺の変(天正10年6月)により世情が羽柴秀吉に傾き、天正12年12月厳冬の「さらさら越」をして徳川家康に赴きますが願いが叶わず孤立したのです。その後、成政は家康を通じて秀吉との和議を講じますが、ついに天正13年8月、秀吉10万の大軍を牽いて越中へ出陣したのです。

越中に入った秀吉は、成政恭順の意を知っていましたが加越境の八幡峰芹谷野(小矢部市)に仮城を築き指揮を執り、その後黒河山(射水市小杉町)を経て白鳥城の本陣に入りました。

(黒河山は、のちに太閤山となる。)

その後、成政は、髪をそり僧になって秀吉に許しのお礼に参上したとされます。(最新の調査では、「秀吉が芹谷野(小矢部

市)から直接富山城に入城し、数日居たあと城の破却を命じて白鳥城に移った。」とされます。『富山史壇』第161号(2010)より成政は、新川郡を与えられますが大坂城(大阪)への出仕の身となり天正15年、秀吉の九州征討にて認められ同年5月、肥後国主となります。しかし検地に反対する国人らにより一揆がおこり、秀吉に責任を取らされ天正16年5月14日、摂津尼崎、法園寺にて切腹することとなります。享年53歳でありました。

(2) 「立山を仰ぐ特等席」と有頼少年像



立山開山の祖・佐伯有頼少年像

呉羽山に視点場がある。この視点場は、「立山仰ぐ特等席」の名にふさわしく、立山連峰を一望できます。朝焼け、夕焼けに染まる時間に多くのカメラマンが押し寄せますが、その中央部に立山を開山したとされる佐伯有頼の少年像が今も白鷹を掲げて立山を見入っています。(平成13年に建立)

立山開山にまつわる物語は、『立山開山縁起』によれば次のとおりとされます。

大宝元年(701)、有頼の父、佐伯有若が文武天皇の命を受け、越中守として新川郡宇布施の院に居城(布施城)を構えました。翌年(702)、息子の有頼が、父の大切にしていた白鷹をもって鷹狩りに出かけ鷹を逃がしてしまいました。有頼は一人で白鷹

を追って奥山に入り白鷹を探し捕まえた時、突然熊が現れ有頼に襲いかかってきたのです。有頼はとっさに熊に向かって矢を射ると熊に命中し、熊は血を流しながら立山山中の玉殿窟に逃げ込みました。有頼は熊の血の跡を追って洞窟に向かうと、そこに金色で生身の阿弥陀如来と不動明王が現れ、そして阿弥陀の胸に有頼の射た矢が刺さっており、血が流れていました。熊の正体は阿弥陀如来で有頼に立山を開山させようとしたのであります。有頼は仏をあやめた罪を懺悔し自害しようとしたのですが、その時、薬勢仙人が現れ、そ

れを止め、有頼に僧侶慈朝の弟子になることを勧めたのです。有頼は慈朝の弟子となり、出家して慈興と改名し、厳しい修行をして立山を開いたとされます。

この像は、「立山開山千三百年祭、佐伯有頼少年像建立の会」が富山県の童話家「大井冷光氏」の志を受け彫刻家「畑正吉氏」の原型をもとに檜原北悠の彫刻により制作されたものです。

(3) 御野立所と歌碑



大正天皇の歌碑



昭和天皇の歌碑

呉羽山視点場前の丘に「御野立所」があります。

大正天皇が明治42年10月1日（皇太子・東宮の時）富山県を訪問され、五福新道の白壁茶屋から徒歩で呉羽山へ登られ、漢詩「登呉羽山」を詠まれました。その後、この場所を御野立所と呼ばれ、昭和26年10月（1951）、漢詩「登呉羽山」の一部を歌碑として建立されました。現在の歌碑は、平成14年10月に再建されたものであります。

大正天皇御製「登呉羽山」
雨後無風秋氣溫 呉羽峻阪留履痕
維昔秀吉征旆 敵將力窮降軍門
吾來此地見形勢 中越全景眼中存
立岳衡空向東聳 神通水漲指北奔
兵營一路連城市 海灣直接○○原
眺望如此難多得 眞是北國好公園

またその横に昭和天皇が昭和33年（1958）富山国体に来られたのを記念して建てられた歌碑があり、碑文は、昭和天皇が大正13年11月3日（皇太子の時）陸軍大演習統監のさいに詠まれた御歌であります。

昭和天皇御製「立山の御歌」

立山の空にそびゆるををしさにならへとぞおもふみよのすがたも

(4) 富山藩と豊栄稲荷神社



豊栄神社の正面

御野立所を南へ少し下ると右手に赤い鳥居が見えてきます。富山藩と所縁のある豊栄稲荷神社で昭和48年に富山市星井町から遷座されました。

富山藩2代藩主前田正甫公は、富山藩の財政基盤を築くため五穀豊穰と殖産新興を祈願する稲荷神社を京都伏見稲荷大社から分霊を受け、富山藩の米蔵「千石蔵」に隣接する稲荷高で祀ったことにはじまります。それ以降、富山藩社として稲荷大神を主神とし祖先にあたる菅原道真公を神とする「成就天満宮」と医薬の神「少名彦神」と富山売薬の始祖とされる前田正甫公と発展に尽くされた方々を祀る「薬祖社」があります。

廃藩置県により地元住民が世話をしてきましたが昭和20年の富山大空襲で焼失し、その後星井町で簡素な仮社殿が建てられていましたが、昭和48年富山藩主の御子孫及び藩士の方々により、現在地、呉羽山に遷座されたのです。

(5) 金尾柳神斎の碑



金尾柳神斎の石碑

呉羽山視点場へ向かう駐車場に金尾柳神斎の石碑が建っています。富山市が生んだ明治の武道家・金尾柳神斎は、東京で剣術を榊原健吉(将軍家茂の指南)、柔道を嘉納治五郎氏に学び、その後帰郷し鹿島町で道場を開き多くの門下生を指導しました。この碑は昭和4年に建立されたもので、碑銘は、嘉納治五郎の書、裏の漢文は東京大学名誉教授 塩谷温氏のものです。



平和観音像

(6) 高見・平和観音像 呉羽山西側「富山緑化植物園」より呉羽山公園に向かう道路沿いに平和観音像があります。富山市が生んだ明治の政治家「高見之通氏」が昭和5年9月1日に建立したものです。高見氏は、明治13年富山市千石町に生まれ東京帝国大学を卒業し弁護士となります。その後尾崎行雄に奨められ大正6年37歳の若さで衆議院議員になり7回の当選を果たします。昭和初期に大阪遊郭移転の疑獄事件(松島事件)に関与したとされましたが無罪となります。この間、京都洛北相国寺で修業し、その後高王白衣観音経(延命十句観音経)を唱え続けました。そして仏恩に報いるため、この観音像を建立したとされます。

(7) 桜谷の長慶寺・五百羅漢



長慶寺の本堂



整然と並ぶ五百羅漢

呉羽山東面に佐羅陀山（きゃらださん）長慶寺があります。長慶寺は、もと貞観年中（859～877）大沢野塩野（大久保）に創建された真言宗の寺院でしたが、のちに曹洞宗に改宗しました。天明6年（1786）長慶寺の日輪當午大和尚は、富山藩主前田利謙公（としのり）から呉羽山杉坂一帯の地を受け移転したのです。

和尚は山や谷に珍しい「如意桜」などを植えたため名所となり、桜谷と呼ばれるようになりました。

また和尚は、丈六尺の延命地蔵を建立し「桜谷の大仏」と呼ばれていましたが廃仏毀釈のさい壊されてしまいました。境内には人麿堂の址があり「筆塚」、「志留丸塚」（しとまるづか）が建っており、さらに寄進された五百羅漢が整然と並んでいます。

建立の始まりは、寛政11年（1799）富山城下の回船問屋等を営む黒牧屋善次郎が2人の商人と併せて16体の羅漢像を安置したことです。

その後多くの人からの寄進が続き善次郎は岩瀬から松前まで米を運んだ帰りに佐渡の石工が彫った石像を持ち帰り桜谷の麓から山上にかけて道の脇に安置しました。

寄進は安政5年（1858）まで続き全部で535体となりました。明治の廃仏毀釈では壊されなかったのですが、土に埋もれた像などがあり昭和2年から3年に現在の姿に整備されました。現在富山市指定文化財となっています。

(8) 富山市民俗民芸村



民俗民芸村施設配置図



板蔵が移築された民芸館

呉羽山東面に「富山市民俗民芸村」があります。

昭和40年に飛騨市の板蔵が移築され民芸館としてスタートしました。その後、民芸合掌館・民俗資料館・考古資料館・陶芸館・茶室円山庵・売薬資料館などが建てられ、そして先人の暮らしの跡をしのばせる出土品や農具・民芸品などを展示しています。また郷土の水墨画家、篁牛人の作品を展示する篁牛人記念美術館やとやま土人形の工房などがあり施設全体を観光、学術研究の場として利用されています。

田畑会長のコラム

まずは、今年元日に発生いたしました令和6年能登半島地震で被災されたすべての方々に心よりお見舞い申し上げます。呉羽山も大きく影響を受けており、特に呉羽ハイツでは斜面の崩落により浄化槽が損壊する大規模な被害が発生いたしました。復旧工事の開始は5月以降になり営業再開の見通しは立っていないとのことで私も心を痛めております。富山県、富山市と連携しながら私も国会議員として呉羽ハイツをはじめ被災事業所や住宅等の復旧に向けて力を尽くして参ります。呉羽丘陵フットパス連絡橋は4月6日より令和6年度の解放を開始しております。皆様もぜひ連絡橋からの春の眺望をお楽しみください。



編集長のつぶやき

【城山の白鳥城址】

城山の山頂（145.3m）に白鳥城址がある。昨年11月に佐伯哲也先生ご指導のもと藪漕ぎをしながら、300年前に返ったつもりで城攻めの体験を経験しました。藪漕ぎとは笹や雑木、低灌木等が繁茂する所を手やからだ全体を使いながらかき分けて進むことで、まるで海を船で漕ぐような感覚に似た体験を味わった。服装は汚れ・破れが惜しくないような物を着用、手袋・長袖・長ズボン・長靴は必須アイテムとの指示があり、藪漕ぎ定番の重装備で、怪我をしないよう注意深く進む。耳は先生の語りを聞き逃さない様に神経をとがらせ、ある時は武将のつもりでカチドキを上げ自分を鼓舞しながら進む。フットパスコースに出ると、軽装かつカラフルな姿でトレッキング中の若者とすれ違い、昔と現代が交錯するような不思議な気持ちになった。今年は5月以降数回の白鳥城址藪漕ぎ体験が企画されている。白鳥城址本丸跡には三角点もあり、また傍らには天測点もある。この二つを備えているのは全国的にも珍しくマニアに垂涎の場所になっていると聞く。この時期はまだ木々も繁茂していないので、周辺はどこも立山連峰や富山市内・富山湾などが見渡せ、絶景をそこかしこで楽しめた。ぜひ足を運んでこのような体験をしてみたいだろうか。

【一口メモ】

・三角点とは・・・日本の位置（経度・緯度）の基準を表す国家基準点です。

一等三角点は全国で974か所あります。

・天測点…星の観測から、観測地点の緯度・経度を定める天文測量を行う地点。現在では行われていないが、当時重い測量機器を置くためのしっかりとしたコンクリート製の台座が一等三角点のすぐそばに設置された。昭和29年から5か年かけて、天文測量を行った。

北陸ではここ「越城山」と福井県の「国見岳」の二か所にある。

会 員 募 集



「楽しく一緒に活動しませんか？」

《呉羽山観光協会・ドリームブリッジくれは》では、呉羽山丘陵で自然とふれあい、フットパスで健康づくりに汗を流す、古墳や史跡・遺跡を学び、ボランティアガイドを目指す等、日々の生活に潤いをもたらす活動を展開しています。ぜひ仲間になりませんか。活動状況は各協会の HP をご覧下さい。

お電話でお問い合わせの場合は右記まで。呉羽ハイツ内事務局 076-436-0191

会員・協賛団体・協賛企業

個人会員は未掲載（個人情報保護）・敬称略・順不同

五福校下自治振興会 五福連合町内会 寺町連合町内会 金屋連合町内会 桜谷自治振興会 神明地区自治振興会 呉羽地区自治振興会 呉羽町自治会 吉作自治会 高木自治会茶 屋町自治会 追分茶屋自治会 住吉自治会 花木自治会 長岡地区自治振興会 長岡新自治会 八ヶ山自治会 古沢地区自治振興会 杉谷自治会 古沢自治会 老田地区自治振興会 寒江地区自治振興会 池多地区自治振興会 呉羽本町自治会 富田町自治会	社会福祉法人梨雲福祉会 富山市ファミリーパーク 豊栄稲荷神社 富山日野自動車株式会社 富山市北商工会 呉羽支部 三耐工業株式会社 呉羽ハイツ 有限会社クレハペイント 富山鋼機株式会社 株式会社柴崎農園 社会福祉法人 めひの野園 社会保険労務士法人ワークデザイン 日拓測量調査株式会社 松原建設株式会社 株式会社 ModelingX いおぎ印刷株式会社 トヨタモビリティ富山株式会社 ネッツトヨタ富山株式会社	呉羽地域連合自治振興会 呉羽懇話会 五福校下ふるさとづくり推進協議会 桜谷地区ふるさとづくり推進協議会 呉羽地区ふるさとづくり推進協議会 長岡地区ふるさとづくり推進協議会 古沢地区ふるさとづくり推進協議会 老田地区ふるさとづくり推進協議会 寒江地区ふるさとづくり推進協議会 池多地区ふるさとづくり推進協議会 富山熔断株式会社 藤川建設株式会社 NPO法人富山県自然保護協会
--	--	--